

政策 21 「雇用の安定と勤労者福祉の充実」

政策 21 「雇用の安定と勤労者福祉の充実」は、勤労者が安心して仕事を続けられるよう雇用の安定を図るとともに、働きやすい職場をつくるための制度や福利厚生の実施を目標とする様々な施策で構成されている。

1. 政策 21 の認知度

1 1 一般県民

一般県民全体における高認知度群は 42.3%、低認知度群は 57.8%である。

一般県民における、性別、65 歳年齢区分別での高認知度群の割合は、性別では、男性（44.0%）が女性（39.8%）よりも高い。

65 歳年齢区分別では、65 歳以上（50.6%）が 65 歳未満（38.8%）よりも高い。

一般県民の圏域別での高認知度群の割合は、

大崎圏域（48.2%）では、回答者全体と比較して 5.9 ポイント高い。

回答者全体と比較して、石巻圏域（36.8%）では 5.5 ポイント、気仙沼・本吉圏域（37.2%）では 5.1 ポイント低い。

(%)

政策 21 認知度	高認知度群		小計	低認知度群		小計	計
	知っていた	ある程度知っていた		あまり知らなかった	知らなかった		
一般県民全体	3.5	38.8	42.3	50.3	7.5	57.8	100.0

性別	男性	4.4	39.6	44.0	49.5	6.5	56.0	100.0
	女性	2.5	37.3	39.8	51.7	8.4	60.1	100.0
年齢別	65 歳未満	2.6	36.2	38.8	53.5	7.8	61.3	100.0
	65 歳以上	6.0	44.6	50.6	42.6	6.7	49.3	100.0

圏域別	仙台	1.9	42.8	44.7	46.2	9.1	55.3	100.0
	仙南	5.3	37.0	42.3	51.5	6.2	57.7	100.0
	大崎	4.1	44.1	48.2	45.0	6.8	51.8	100.0
	栗原	2.7	40.8	43.5	48.6	7.8	56.4	100.0
	登米	4.7	36.3	41.0	52.1	7.0	59.1	100.0
	石巻	2.7	34.1	36.8	53.5	9.7	63.2	100.0
	気仙沼・本吉	3.0	34.2	37.2	56.1	6.8	62.9	100.0

有効回答者数 1,590 名

1 2 市町村職員・学識者等

市町村職員全体における高認知度群は 50.5%、低認知度群は 49.5%である。

市町村職員の圏域別での高認知度群の割合は、

回答者全体と比較して、登米圏域(100.0%)では 49.5 ポイント、栗原圏域(57.1%)
では 6.6 ポイント高い。

石巻圏域(43.5%)では、回答者全体と比較して 7.0 ポイント低い。

学識等全体における高認知度群は 68.7%、低認知度群は 31.4%である。

(%)

政策 21 認知度	高認知度群		小計	低認知度群		小計	計	
	知っていた	ある程度 知っていた		あまり知ら なかった	知らなかった			
市町村職員全体	5.0	45.5	50.5	45.5	4.0	49.5	100.0	
圏 域 別	仙台	4.4	41.2	45.6	49.1	5.3	54.4	100.0
	仙南	9.4	41.5	50.9	45.3	3.8	49.1	100.0
	大崎	1.3	47.4	48.7	47.4	3.9	51.3	100.0
	栗原	0.0	57.1	57.1	42.9	0.0	42.9	100.0
	登米	30.0	70.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	石巻	8.7	34.8	43.5	52.2	4.3	56.5	100.0
	気山沼・本吉	0.0	54.3	54.3	42.9	2.9	45.8	100.0

有効回答者数 323 名

学識者等全体	9.0	59.7	68.7	29.9	1.5	31.4	100.0
--------	-----	------	------	------	-----	------	-------

有効回答者数 67 名

2. 政策 21 の関心度

1 1 一般県民

一般県民全体における高関心度群は 93.0%、低関心度群は 7.0%である。

一般県民における、性別、65 歳年齢区分別での高関心度群の割合は、

性別では、男性（93.2%）が女性（92.8%）よりも高い。

65 歳年齢区分別では、65 歳未満（93.2%）が 65 歳以上（92.0%）よりも高い。

一般県民の圏域別での高関心度群の割合は、

回答者全体と比較して、高関心度群の割合に 5 ポイント以上差がある圏域はない。

(%)

政策 21 関心度	高関心度群		小計	低関心度群		小計	計
	関心が あった	ある程度関 心があった		あまり関心 がなかった	関心が なかった		
一般県民全体	44.8	48.2	93.0	5.8	1.2	7.0	100.0

性別	男性	47.4	45.8	93.2	5.8	1.0	6.8	100.0
	女性	41.9	50.9	92.8	5.9	1.3	7.2	100.0
年齢別	65 歳未満	43.7	49.5	93.2	6.0	0.8	6.8	100.0
	65 歳以上	46.6	45.4	92.0	5.5	2.4	7.9	100.0

圏 域 別	仙台	40.7	50.0	90.7	8.9	0.5	9.4	100.0
	仙南	45.0	48.9	93.9	4.8	1.3	6.1	100.0
	大崎	48.4	46.2	94.6	4.5	0.9	5.4	100.0
	栗原	46.0	47.5	93.5	4.9	1.5	6.4	100.0
	登米	46.8	43.6	90.4	8.2	1.4	9.6	100.0
	石巻	40.3	52.2	92.5	6.5	1.1	7.6	100.0
	気山沼・本吉	43.0	51.6	94.6	4.1	1.2	5.3	100.0

有効回答者数 1,626 名

1 2 市町村職員・学識者等

市町村職員全体における高関心度群は 91.8%、低関心度群は 8.3%である。

市町村職員の圏域別での高関心度群の割合は、

回答者全体と比較して、栗原圏域（100.0%）、登米圏域（100.0%）では共に 8.2 ポイント高い。

学識等全体における高関心度群は 95.6%、低関心度群は 4.5%である。

(%)

政策 21 関心度	高関心度群		小計	低関心度群		小計	計	
	関心があった	ある程度関心があった		あまり関心 がなかった	関心が なかった			
市町村職員全体	34.6	57.2	91.8	8.0	0.3	8.3	100.0	
圏 域 別	仙台	32.8	55.2	88.0	12.1	0.0	12.1	100.0
	仙南	35.2	59.3	94.5	5.6	0.0	5.6	100.0
	大崎	27.6	64.5	92.1	6.6	1.3	7.9	100.0
	栗原	28.6	71.4	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	登米	72.7	27.3	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	石巻	39.1	52.2	91.3	8.7	0.0	8.7	100.0
	気山沼・本吉	45.7	48.6	94.3	5.7	0.0	5.7	100.0

有効回答者数 327 名

学識者等全体	47.8	47.8	95.6	4.5	0.0	4.5	100.0
--------	------	------	------	-----	-----	-----	-------

有効回答者数 67 名

3. 政策 21 の重視度・満足度

3-1 回答者全体

一般県民の、回答者全体での重視度・満足度は以下の通りである。
重視度の中央値は 80.0 点で、県民は「重要である」と考えていることが分かる。
満足度の中央値は 50.0 点で、県民は「やや不満である」と考えていることが分かる。
重視度と満足度の中央値の差は 30.0 点で、かい離度は「大」である。
重視度と満足度の回答者全体の分布の形は、分布関数より、「中央値は異なるがほぼ同型である」といえる。
「ある程度重要と認めつつ現状にあまり満足していない」要検討領域の回答者全体の割合は、分布関数より 53.0%と推定できる。

市町村職員の、回答者全体での重視度・満足度は以下の通りである。
重視度の中央値は 80.0 点で、県民は「重要である」と考えていることが分かる。
満足度の中央値は 50.0 点で、県民は「やや不満である」と考えていることが分かる。
重視度と満足度の中央値の差は 30.0 点で、かい離度は「大」である。
重視度と満足度の回答者全体の分布の形は、分布関数より、「中央値は異なるがほぼ同型である」といえる。
「ある程度重要と認めつつ現状にあまり満足していない」要検討領域の回答者全体の割合は、分布関数より 54.5%と推定できる。

学識者等の、回答者全体での重視度・満足度は以下の通りである。
重視度の中央値は 80.0 点で、県民は「重要である」と考えていることが分かる。
満足度の中央値は 60.0 点で、県民は「ある程度満足している」と考えていることが分かる。
重視度と満足度の中央値の差は 20.0 点で、かい離度は「大」である。
重視度と満足度の回答者全体の分布の形は、分布関数より、「中央値は異なるがほぼ同型である」といえる。
「ある程度重要と認めつつ現状にあまり満足していない」要検討領域の回答者全体の割合は、分布関数より 40.9%と推定できる。

【一般県民】

中央値、第1四分位数、第3四分位数の値(点)

	重視度	満足度	かい離
中央値	80.0	50.0	30.0
第1四分位数(25パーセントイル)	70.0	40.0	30.0
第3四分位数(75パーセントイル)	90.0	60.0	30.0

要検討領域にある回答者全体の割合(推定)(%)

	回答者全体	
重視度 60点未満の割合(60点以上の割合)	5.4	(94.6)
満足度 60点未満の割合		58.4
要検討領域にある回答者全体の割合		53.0

有効回答者数；重視度 1,613人、満足度 1,595人

(一般県民)回答者全体の重視度・満足度基本統計量

		政策21重視度	政策21満足度
度数	有効	1613	1595
	欠損値	108	126
平均値		81.39	51.12
平均値の標準誤差		.371	.461
中央値		80.00	50.00
最頻値		80	50
標準偏差		14.885	18.420
分散		221.557	339.312
範囲		100	100
最小値		0	0
最大値		100	100
パーセントイル	25	70.00	40.00
	40	80.00	50.00
	50	80.00	50.00
	60	90.00	60.00
	75	90.00	60.00

【市町村職員】

中央値、第1四分位数、第3四分位数の値(点)

	重視度	満足度	かい離
中央値	80.0	50.0	30.0
第1四分位数(25パーセントイル)	70.0	45.0	25.0
第3四分位数(75パーセントイル)	90.0	60.0	30.0

要検討領域にある回答者全体の割合(推定)(%)

	回答者全体	
重視度 60点未満の割合(60点以上の割合)	6.0	(94.)
満足度 60点未満の割合		60.5
要検討領域にある回答者全体の割合		54.5

有効回答者数；重視度 332人、満足度 329人

(市町村)回答者全体の重視度・満足度基本統計量

		政策21重視度	政策21満足度
度数	有効	332	329
	欠損値	6	9
平均値		80.18	51.70
平均値の標準誤差		.753	.834
中央値		80.00	50.00
最頻値		90	50
標準偏差		13.718	15.131
分散		188.185	228.954
範囲		70	85
最小値		30	0
最大値		100	85
パーセントイル	25	70.00	45.00
	40	80.00	50.00
	50	80.00	50.00
	60	85.00	55.00
	75	90.00	60.00

【学識者等】

中央値、第1四分位数、第3四分位数の値(点)

	重視度	満足度	かい離
中央値	80.0	60.0	20.0
第1四分位数(25パーセントイル)	80.0	50.0	30.0
第3四分位数(75パーセントイル)	85.0	70.0	15.0

要検討領域にある回答者全体の割合(推定)(%)

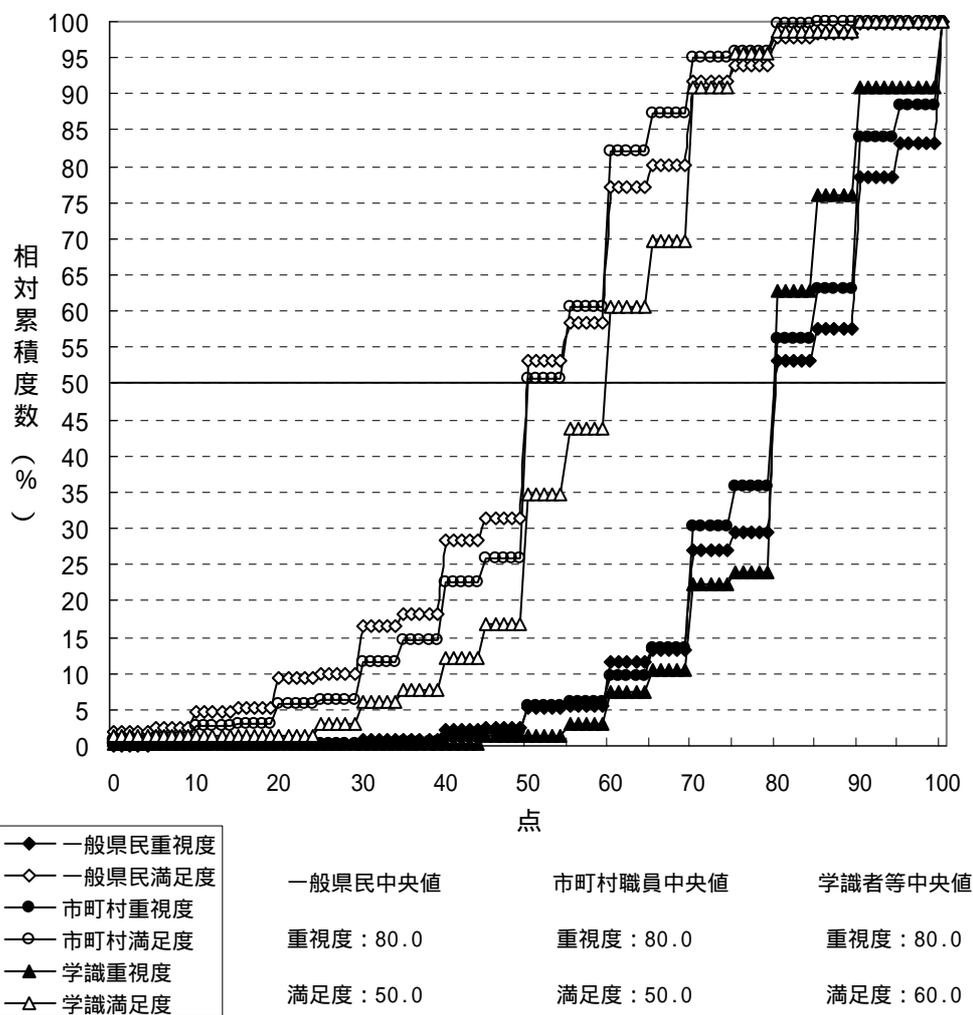
	回答者全体	
重視度 60点未満の割合(60点以上の割合)	3.0	(97.)
満足度 60点未満の割合		43.9
要検討領域にある回答者全体の割合		40.9

有効回答者数；重視度 67人、満足度 66人

(学識者等)回答者全体の重視度・満足度基本統計量

		政策21重視度	政策21満足度
度数	有効	67	66
	欠損値	2	3
平均値		80.45	57.95
平均値の標準誤差		1.340	1.710
中央値		80.00	60.00
最頻値		80	70
標準偏差		10.966	13.895
分散		120.251	193.059
範囲		55	75
最小値		45	15
最大値		100	90
パーセントイル	25	80.00	50.00
	40	80.00	55.00
	50	80.00	60.00
	60	80.00	61.00
	75	85.00	70.00

「政策21 雇用の安定と勤労者福祉の充実」



3 2 性別・年齢区分別（一般県民）

一般県民における、性別、65歳年齢区分別における重視度・満足度は以下の通りである。

3 2 - 1 性別

重視度の中央値は、男性女性ともに 80.0 点で同じである。

満足度の中央値は、男性女性ともに 50.0 点で同じである。

重視度と満足度の中央値の差は、男性女性ともに 30.0 点で同じである。

重視度の四分位偏差は、男性女性ともに 10.0 点で同じである。

満足度の四分位偏差は、男性女性ともに 10.0 点で同じである。

「ある程度重要と認めつつ現状にあまり満足していない」要検討領域の回答者全体の割合は、分布関数より、男性 56.1%、女性 50.2%と推定できる。

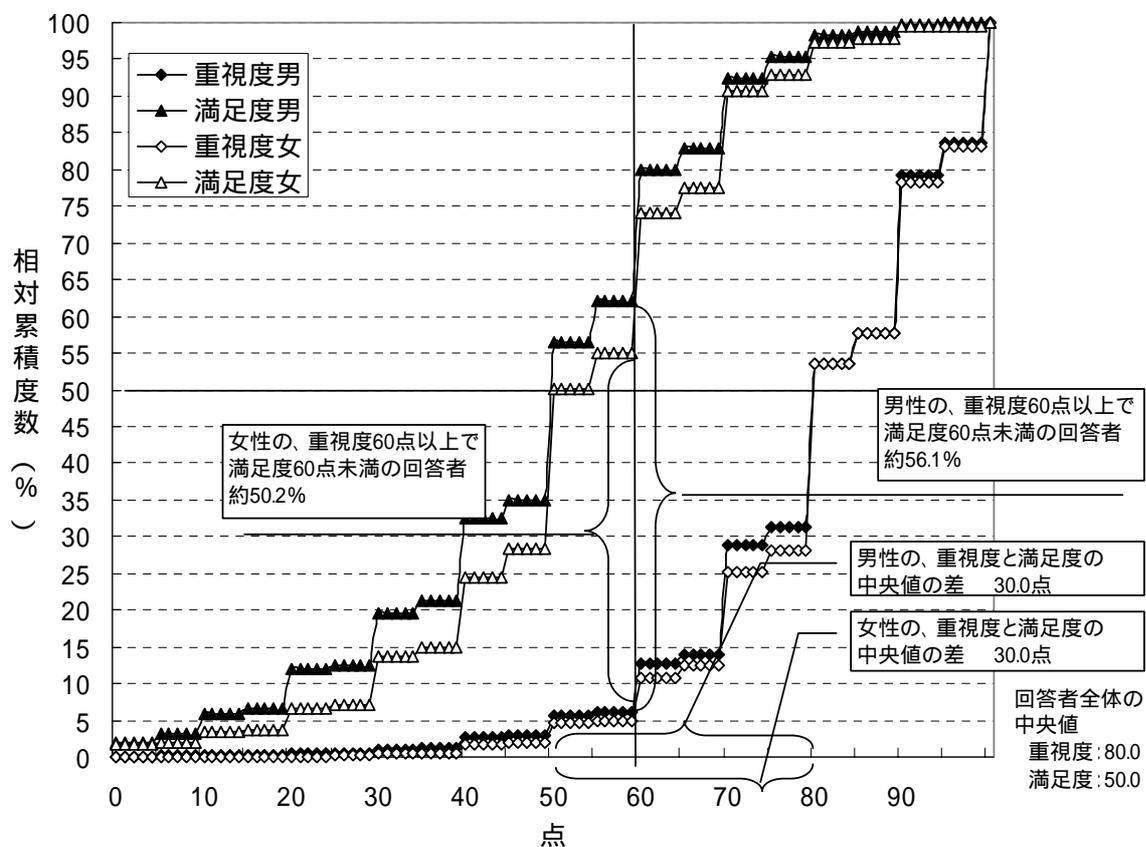
中央値、第 1 四分位数、第 3 四分位数、四分位偏差の値（点）

		回答者全体	男性	女性
中央値	重視度	80.0	80.0	80.0
	満足度	50.0	50.0	50.0
	かい離	30.0	30.0	30.0
第 1 四分位数 (25パーセントイル)	重視度	70.0	70.0	70.0
	満足度	40.0	40.0	45.0
	かい離	30.0	30.0	25.0
第 3 四分位数 (75パーセントイル)	重視度	90.0	90.0	90.0
	満足度	60.0	60.0	65.0
	かい離	30.0	30.0	25.0
四分位偏差 (第 3 四分位数 - 第 1 四分位数) / 2	重視度	10.0	10.0	10.0
	満足度	10.0	10.0	10.0

要検討領域にある回答者全体の割合（推定）（%）

	男性		女性	
重視度 60 点未満の割合(60 点以上の割合)	6.0	(94.0)	4.8	(95.2)
満足度 60 点未満の割合	62.1		55.0	
要検討領域にある回答者全体の割合	56.1		50.2	

(一般県民)男性と女性の重視度と満足度



(一般県民)男性の重視度・満足度基本統計量

		政策21重視度	政策21満足度
度数	有効	764	760
	欠損値	39	43
平均値		80.88	49.20
平均値の標準誤差		.557	.685
中央値		80.00	50.00
最頻値		80	50
標準偏差		15.390	18.873
分散		236.866	356.206
範囲		100	100
最小値		0	0
最大値		100	100
パーセンタイル	25	70.00	40.00
	40	80.00	50.00
	50	80.00	50.00
	60	90.00	55.00
	75	90.00	60.00

(一般県民)女性の重視度・満足度基本統計量

		政策21重視度	政策21満足度
度数	有効	830	817
	欠損値	66	79
平均値		81.79	53.01
平均値の標準誤差		.497	.621
中央値		80.00	50.00
最頻値		80	50
標準偏差		14.308	17.762
分散		204.726	315.494
範囲		100	100
最小値		0	0
最大値		100	100
パーセンタイル	25	70.00	45.00
	40	80.00	50.00
	50	80.00	50.00
	60	90.00	60.00
	75	90.00	65.00

3 2 - 2 65 歳年齢区別

重視度の中央値は、65 歳未満、65 歳以上ともに 80.0 点で同じである。

満足度の中央値は、65 歳未満（50.0 点）が 65 歳以上（55.0 点）よりも低い。

重視度と満足度の中央値の差は、65 歳未満（30.0 点）が 65 歳以上（25.0 点）よりも大きい。

重視度の四分位偏差は、65 歳未満、65 歳以上ともに 10.0 点で同じである。

満足度の四分位偏差は、65 歳未満、65 歳以上ともに 10.0 点で同じである。

「ある程度重要と認めつつ現状にあまり満足していない」要検討領域の回答者全体の割合は、分布関数より、65 歳未満 55.3%、65 歳以上 46.2%と推定できる。

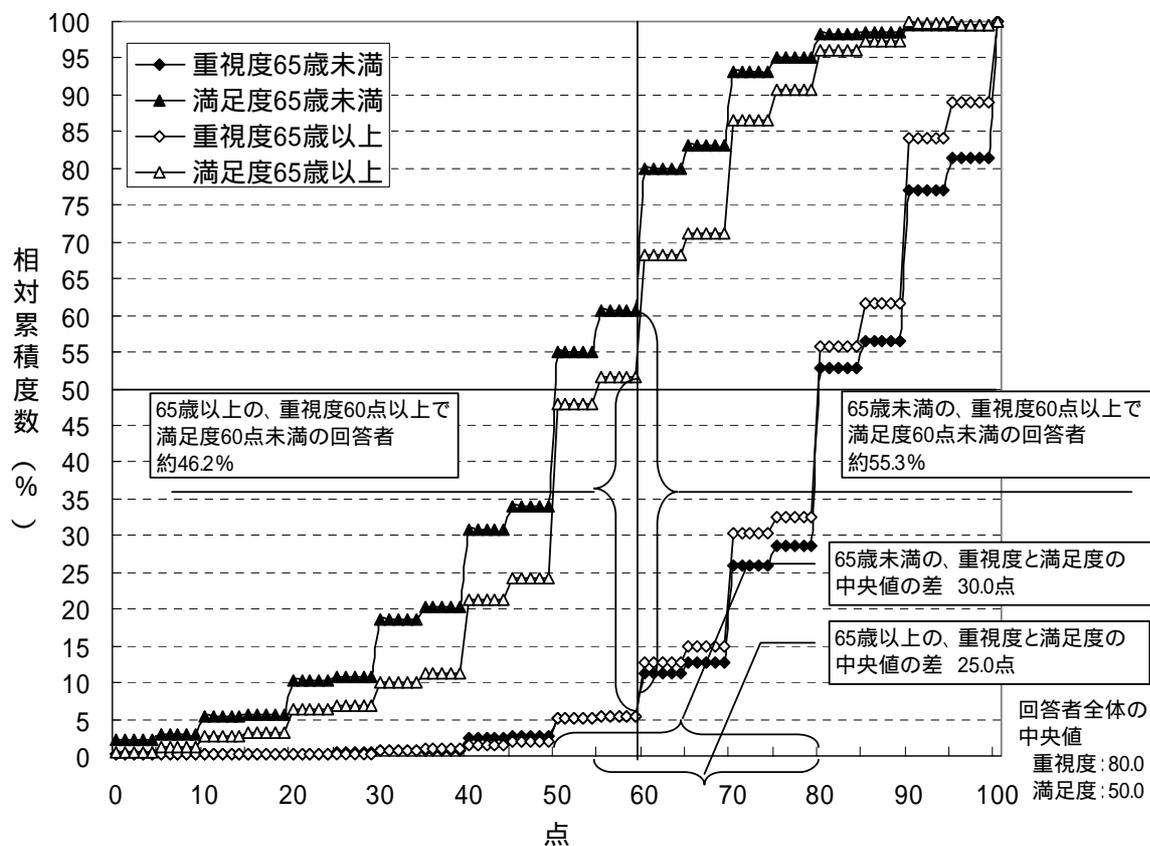
中央値、第 1 四分位数、第 3 四分位数、四分位偏差の値（点）

		回答者全体	65 歳未満	65 歳以上
中央値	重視度	80.0	80.0	80.0
	満足度	50.0	50.0	55.0
	かい離	30.0	30.0	25.0
第 1 四分位数 (25パーセンタイル)	重視度	70.0	70.0	70.0
	満足度	40.0	40.0	50.0
	かい離	30.0	30.0	20.0
第 3 四分位数 (75パーセンタイル)	重視度	90.0	90.0	90.0
	満足度	60.0	60.0	70.0
	かい離	30.0	30.0	20.0
四分位偏差 (第 3 四分位数 - 第 1 四分位数) / 2	重視度	10.0	10.0	10.0
	満足度	10.0	10.0	10.0

要検討領域にある回答者全体の割合（推定）（%）

	65 歳未満	65 歳以上
重視度 60 点未満の割合(60 点以上の割合)	5.4 (94.6)	5.4 (94.6)
満足度 60 点未満の割合	60.7	51.6
要検討領域にある回答者全体の割合	55.3	46.2

(一般県民) 65歳未満と65歳以上の重視度と満足度



(一般県民) 65歳未満の重視度・満足度基本統計量

		政策21重視度	政策21満足度
度数	有効	1187	1176
	欠損値	53	64
平均値		81.77	49.83
平均値の標準誤差		.437	.540
中央値		80.00	50.00
最頻値		80	50
標準偏差		15.043	18.506
分散		226.294	342.462
範囲		100	100
最小値		0	0
最大値		100	100
パーセンタイル	25	70.00	40.00
	40	80.00	50.00
	50	80.00	50.00
	60	90.00	55.00
	75	90.00	60.00

(一般県民) 65歳以上の重視度・満足度基本統計量

		政策21重視度	政策21満足度
度数	有効	405	399
	欠損値	52	58
平均値		80.15	55.15
平均値の標準誤差		.703	.877
中央値		80.00	55.00
最頻値		80	50
標準偏差		14.141	17.522
分散		199.978	307.013
範囲		80	90
最小値		20	0
最大値		100	90
パーセンタイル	25	70.00	50.00
	40	80.00	50.00
	50	80.00	55.00
	60	85.00	60.00
	75	90.00	70.00

3 3 圏域別 (一般県民、市町村職員)

一般県民の、圏域別における重視度・満足度は以下の通りである。

重視度の中央値は、栗原圏域(85.0 点) が回答者全体(80.0 点) よりも 5 ポイント高い。

満足度の中央値は、大崎圏域(55.0 点)、石巻圏域(55.0 点) の 2 圏域が回答者全体(50.0 点) よりも 5 ポイント高い。

重視度の四分位偏差は、栗原圏域(6.3 点) が回答者全体(10.0 点) よりも小さい。

満足度の四分位偏差は、石巻圏域(12.5 点) が回答者全体(10.0 点) よりも大きく、大崎圏域(7.5 点)、登米圏域(7.5 点) の 2 圏域が小さい。

市町村職員の、圏域別における重視度・満足度は以下の通りである。

重視度の中央値は、気仙沼・本吉圏域(90.0 点) が回答者全体(80.0 点) よりも 10 ポイント、栗原圏域(85.0 点)、登米圏域(85.0 点)、石巻圏域(85.0 点) の 3 圏域が 5 ポイント高い。

満足度の中央値は、登米圏域(57.5 点) が回答者全体(50.0 点) よりも 7.5 ポイント、仙台圏域(55.0 点)、大崎圏域(55.0 点) の 2 圏域が 5 ポイント高い。

重視度の四分位偏差は、栗原圏域(12.5 点) が回答者全体(10.0 点) よりも大きく、気仙沼・本吉圏域(7.5 点)、登米圏域(6.9 点) の 2 圏域が小さい。

満足度の四分位偏差は、栗原圏域(12.5 点)、石巻圏域(12.5 点)、気仙沼・本吉圏域(11.9 点)、仙南圏域(10.0 点)、登米圏域(8.8 点) の 5 圏域が回答者全体(7.5 点) よりも大きく、仙台圏域(5.0 点)、大崎圏域(5.0 点) の 2 圏域では小さい。

【一般県民】

中央値、第1四分位、第3四分位、四分位偏差の値 (点)

		回答者 全体	仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼 ・本吉
中央値	重視度	80.0	80.0	80.0	80.0	85.0	80.0	80.0	80.0
	満足度	50.0	50.0	50.0	55.0	50.0	50.0	55.0	50.0
	かい離	30.0	30.0	30.0	25.0	35.0	30.0	25.0	30.0
第1四分位数 (25パーセント)	重視度	70.0	70.0	70.0	70.0	77.5	70.0	70.0	70.0
	満足度	40.0	40.0	40.0	45.0	40.0	45.0	40.0	40.0
	かい離	30.0	30.0	30.0	25.0	37.5	25.0	30.0	30.0
第3四分位数 (75パーセント)	重視度	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
	満足度	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	65.0	60.0
	かい離	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	25.0	30.0
四分位偏差 (第3四分位数 第1四分位数) / 2	重視度	10.0	10.0	10.0	10.0	6.3	10.0	10.0	10.0
	満足度	10.0	10.0	10.0	7.5	10.0	7.5	12.5	10.0

【市町村職員】

中央値、第1四分位、第3四分位、四分位偏差の値 (点)

		回答者 全体	仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼 ・本吉
中央値	重視度	80.0	80.0	80.0	80.0	85.0	85.0	85.0	90.0
	満足度	50.0	55.0	50.0	55.0	50.0	57.5	50.0	50.0
	かい離	30.0	25.0	30.0	25.0	35.0	27.5	35.0	40.0
第1四分位数 (25パーセント)	重視度	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	80.0	70.0	80.0
	満足度	45.0	50.0	40.0	50.0	30.0	46.3	35.0	36.3
	かい離	25.0	20.0	30.0	20.0	40.0	33.8	35.0	43.8
第3四分位数 (75パーセント)	重視度	90.0	90.0	90.0	90.0	95.0	93.8	90.0	95.0
	満足度	60.0	60.0	60.0	60.0	55.0	63.8	60.0	60.0
	かい離	30.0	30.0	30.0	30.0	40.0	30.0	30.0	35.0
四分位偏差 (第3四分位数 第1四分位数) / 2	重視度	10.0	10.0	10.0	10.0	12.5	6.9	10.0	7.5
	満足度	7.5	5.0	10.0	5.0	12.5	8.8	12.5	11.9

4. 政策 21 各施策の優先度

各施策の優先度は以下の通りである。

回答者全体での各施策の優先度

一般県民では、

第 1 位は施策 5 「高年齢者の雇用・就業機会の拡大」(25.2%) である。

第 2 位は施策 1 「雇用の創出」(24.8%) である。

第 3 位は施策 4 「女性が働きやすい環境の整備」(17.6%) である。

市町村職員では、

第 1 位は施策 1 「雇用の創出」(46.1%) である。

第 2 位は施策 7 「新規学卒者の就職対策」(16.5%) である。

第 3 位は施策 4 「女性が働きやすい環境の整備」(13.5%) である。

学識者では、

第 1 位は施策 1 「雇用の創出」(47.8%) である。

第 2 位は施策 5 「高年齢者の雇用・就業機会の拡大」(23.9%) である。

第 3 位は施策 4 「女性が働きやすい環境の整備」(7.5%) と施策 7 「新規学卒者の就職対策」(7.5%) である(施策 4 と施策 7 が共に第 3 位になっている)。

性別

一般県民では、

第 1 位は、男性では施策 1 「雇用の創出」、女性では施策 4 「女性が働きやすい環境の整備」である。

第 2 位は、男性女性ともに施策 5 「高年齢者の雇用・就業機会の拡大」である。

第 3 位は、男性では施策 7 「新規学卒者の就職対策」、女性では施策 1 「雇用の創出」である。

65 歳年齢区分別

一般県民では、

第 1 位は、65 歳未満では施策 1 「雇用の創出」、65 歳以上では施策 5 「高年齢者の雇用・就業機会の拡大実」である。

第 2 位は、65 歳未満では施策 5 「高年齢者の雇用・就業機会の拡大」、65 歳以上では施策 7 「新規学卒者の就職対策」である。

第 3 位は、65 歳未満では施策 4 「女性が働きやすい環境の整備」、65 歳以上では施策 1 「雇用の創出」である。

圏域別

一般県民では、

第 1 位は、仙台、大崎、栗原、気仙沼・本吉の 4 圏域では施策 5 「高年齢者の雇用・就業機会の拡大」、仙南、登米、石巻の 3 圏域では施策 1 「雇用の創出」である。

第 2 位は、仙台、大崎、栗原、気仙沼・本吉の 4 圏域では施策 1 「雇用の創出」、仙南、登米、石巻の 3 圏域では施策 5 「高年齢者の雇用・就業機会の拡大」、栗原圏域では施策 4 「女性が働きやすい環境の整備」である（栗原圏域では施策 1 と施策 4 が共に第 2 位になっている）。

第 3 位は、仙台、仙南、登米、石巻の 4 圏域では施策 4 「女性が働きやすい環境の整備」、大崎、気仙沼・本吉の 2 圏域では施策 7 「新規学卒者の就職対策」である。

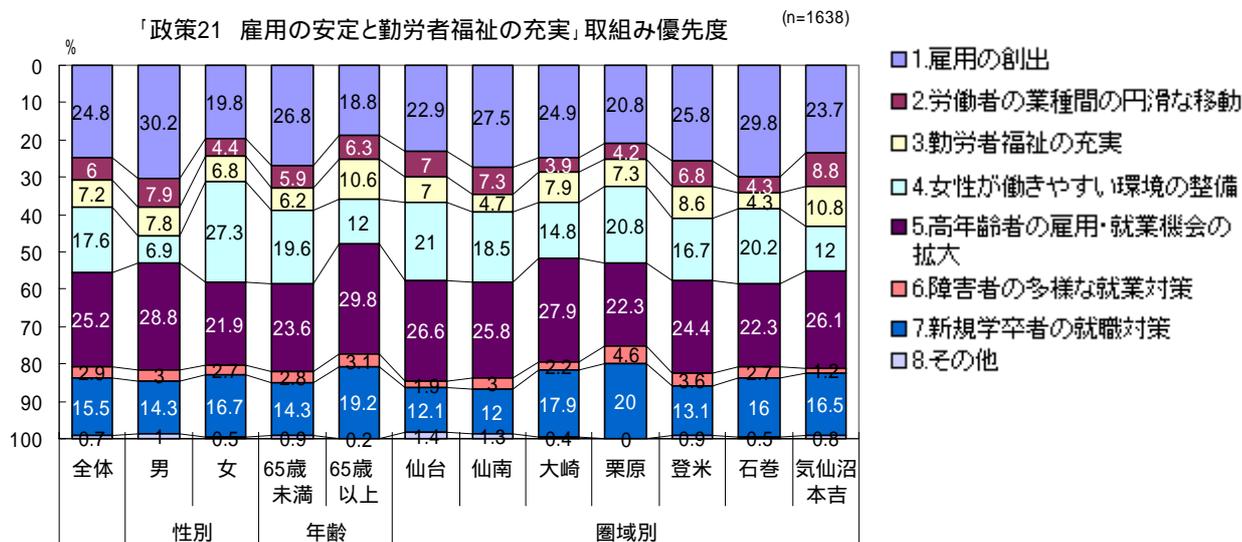
市町村職員では、

第 1 位は、全圏域とも施策 1 「雇用の創出」である。

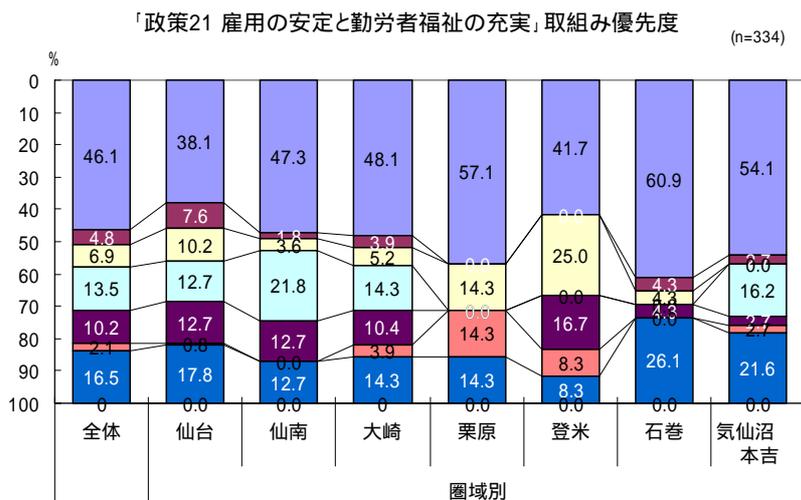
第 2 位は、仙台、大崎、栗原、石巻、気仙沼・本吉の 5 圏域では施策 7 「新規学卒者の就職対策」、仙南、大崎の 2 圏域では施策 4 「女性が働きやすい環境の整備」、栗原、登米の 2 圏域では施策 3 「勤労者福祉の充実」、栗原圏域では施策 6 「障害者の多様な就業対策」である（大崎圏域では施策 4 と施策 7 が、栗原圏域では施策 3 と施策 5 と施策 7 が共に第 2 位になっている）。

第 3 位は、仙台、仙南、登米の 3 圏域では施策 5 「高年齢者の雇用・就業機会の拡大」、仙台、気仙沼・本吉の 2 圏域では施策 4 「女性が働きやすい環境の整備」、仙南圏域では施策 7 「新規学卒者の就職対策」、石巻圏域では施策 2 「労働者の業種間の円滑な移動」と施策 3 「勤労者福祉の充実」である（仙台圏域では施策 4 と施策 5、仙南圏域では施策 5 と施策 7、石巻圏域では施策 2 と施策 3 が共に第 3 位になっている）。

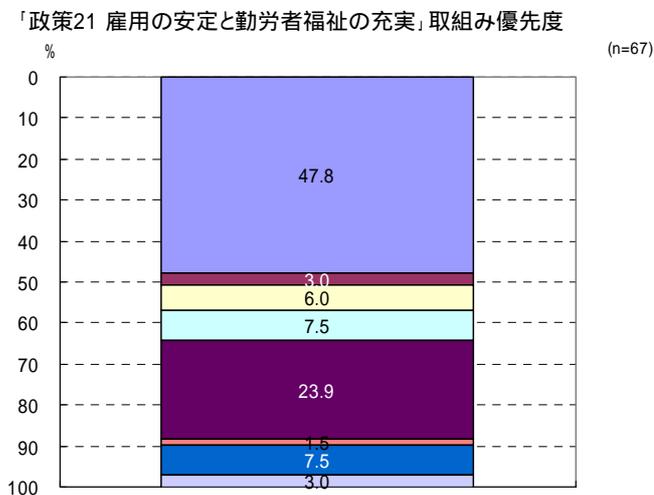
【一般県民】



【市町村職員】



【学識者等】



政策 21 「雇用の安定と勤労者福祉の充実」

【一般県民】

(%)

施策番号	取組(施策)名	全体	性別		年齢		圏域別						
			男	女	65歳未満	65歳以上	仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
1	1.雇用の創出	24.8	30.2	19.8	26.8	18.8	22.9	27.5	24.9	20.8	25.8	29.8	23.7
2	2.労働者の業種間の円滑な移動	6.0	7.9	4.4	5.9	6.3	7.0	7.3	3.9	4.2	6.8	4.3	8.8
3	3.勤労者福祉の充実	7.2	7.8	6.8	6.2	10.6	7.0	4.7	7.9	7.3	8.6	4.3	10.8
4	4.女性が働きやすい環境の整備	17.6	6.9	27.3	19.6	12.0	21.0	18.5	14.8	20.8	16.7	20.2	12.0
5	5.高齢者の雇用・就業機会の拡大	25.2	28.8	21.9	23.6	29.8	26.6	25.8	27.9	22.3	24.4	22.3	26.1
6	6.障害者の多様な就業対策	2.9	3.0	2.7	2.8	3.1	1.9	3.0	2.2	4.6	3.6	2.7	1.2
7	7.新規学卒者の就職対策	15.5	14.3	16.7	14.3	19.2	12.1	12.0	17.9	20.0	13.1	16.0	16.5
8	8.その他	0.7	1.0	0.5	0.9	0.2	1.4	1.3	0.4	0.0	0.9	0.5	0.8

【市町村職員】

(%)

施策番号	取組(施策)名	全体	圏域別						
			仙台	仙南	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
1	1.雇用の創出	46.1	38.1	47.3	48.1	57.1	41.7	60.9	54.1
2	2.労働者の業種間の円滑な移動	4.8	7.6	1.8	3.9	0.0	0.0	4.3	2.7
3	3.勤労者福祉の充実	6.9	10.2	3.6	5.2	14.3	25.0	4.3	0.0
4	4.女性が働きやすい環境の整備	13.5	12.7	21.8	14.3	0.0	0.0	0.0	16.2
5	5.高齢者の雇用・就業機会の拡大	10.2	12.7	12.7	10.4	0.0	16.7	4.3	2.7
6	6.障害者の多様な就業対策	2.1	0.8	0.0	3.9	14.3	8.3	0.0	2.7
7	7.新規学卒者の就職対策	16.5	17.8	12.7	14.3	14.3	8.3	26.1	21.6
8	8.その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【学識者等】

(%)

施策番号	取組(施策)名	全体
1	1.雇用の創出	47.8
2	2.労働者の業種間の円滑な移動	3.0
3	3.勤労者福祉の充実	6.0
4	4.女性が働きやすい環境の整備	7.5
5	5.高齢者の雇用・就業機会の拡大	23.9
6	6.障害者の多様な就業対策	1.5
7	7.新規学卒者の就職対策	7.5
8	8.その他	3.0

